

45年度予算

一般会計 24億109万2千円

(歳 入)

市 税	7億7,167万8千円
自動車取得税交付金	2,048万5千円
地 方 交 付 税	5億8,300万円
交通安全対策特別交付金	169万8千円
分担金および負担金	2,299万7千円
使用料および手数料	4,637万8千円
国 庫 支 出 金	4億9,264万1千円
県 支 出 金	1億2,556万1千円
財 附 収 入	9,711万8千円
寄 繰 線 諸 市 附 入	2,152万円
越 収 入	1,086万8千円
債	1千円
	6,114万7千円
	1億4,600万円

(歳 出)

議 総 民 衛 労 農 商 土 消 教 災 公 諸 予	費 7,790万7千円
務 費	2億8,706万3千円
生 費	3億0,610万4千円
生 費	1億7,521万4千円
動 費	3,846万3千円
林 水 産 業 費	1億2,866万8千円
工 木 防 費	8,976万2千円
土 消 費	5億2,440万1千円
教 育 費	8,363万3千円
災 害 費	3億6,183万3千円
復 債 費	7,45万7千円
公 託 費	2億0,351万3千円
諸 予 備 費	3,890万9千円
	1,136万5千円

特別会計 4億9,084万5千円

國民健康保険	4億2,696万4千円
矢立診療所	435万2千円
温泉開発	655万3千円
花矢簡易水道	2,580万9千円
育英資金	129万6千円
農業共済	832万1千円
上川沿財産区	389万9千円
下川沿財産区	107万9千円
片山財産区	617万7千円
川口財産区	30万4千円
餅田財産区	609万1千円

企業会計 13億1,903円

市立総合病院 11億3,502万5千円
水道事業 1億8,400万5千円

点字広報を発行

盲人の方たちにも、市政の動きを直接に知っていただくため、他にさきがけて点字広報を発行します。

この点字広報とは、広報おおだての点字版で、盲人の方たちに直結した問題に、市政の動きを加味させながら、ソフトなものにしていきたいと考えています。

原稿は、市で書きますが、点字広報そのものの作成は東京のヘレンケラー協会にお願いする予定です。

貯水槽・3基建設

火事の大館の汚名をぬぐいとるため、ことしは、消防自動車を1台購入するほか、貯水槽を3基つくります。これが完成すると市には117基の貯水槽が設備されることになり、火災の早期消火に大きなプラスになります。

また、昨年6月に国道7号線バイパス脇に購入した分譲所敷地に庁舎を新築し、消防活動の強化をはかるため、1,300万円を計上しました。

一般会計

24億109万2千円

労働会館を建設 市民プール

商工関係として、まず、労働者の福利厚生の向上をはかるため、約1,500万円で労働会館を建設します。

この会館の、場所は市営球場の西側を予定しています。

さらに、勤労青少年体育施設の拡大をはかるため、今年は、雇用促進事業団の協力を得て、総額3,900万円をかけ桂城公園にプールをつくり、市民の体力向上をはかります。

さらに、中小企業の育成を強化するため、機械類の購入に400万円、そして中小企業の育成資金としてこしは、4,400万円を予託します。

災害工事を推進

公共土木施設では、44年度に災害を受けた小茂内川右岸など15個所を約3,000万円で復旧工事を実施します。

また、農林水産施設で、43年に災害を受けた葛原揚水機など7個所、44年災害の一の渡水路など17個所を約3,800万円で復旧工事を行ないます。

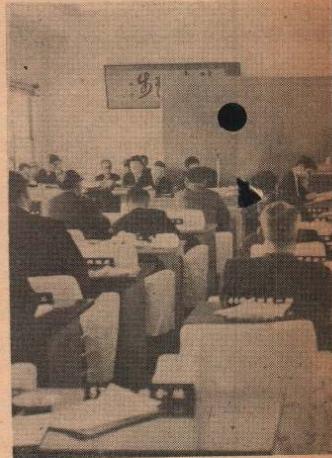
身障者センターを増築

雪沢温泉郷に市が建てた身障者センターは、利用者から大変好評を得ております。

今年の増築は、利用者の方々から「宿泊施設が欲しい」という要望にこたえたもので、206万円をかけてさっそく増えます。

なお、同センターは、身障者だけでなく、空いている時は一般市民の方々も利用できます。申込は電話⑧5245へ。

その他、福祉関係では、43年度から建設をはじめた児童館（いままでに、松峰、山館、代野団地に建設）を今年も引きづき建てる予定で、その数は、大型児童館1つ、小型児童館2つの予定です



☆住みよい都市づくりへの布
☆☆45年度一般会計のう
☆☆☆事業に投資する経費)
☆☆☆☆業の数々ご紹介し
☆☆☆☆☆の大館、生まれ変わ
☆☆☆☆☆☆0年の青年期を
☆☆☆☆☆☆☆☆今日から躍動

武道館を建設

社会教育活動の活発化をはかるため、長木、真中、白沢、二井田の公民館を増改築するほか、駿河内公民館は1,500万円をかけて新築します。

さらに、市民の心の鍛錬の場としてその建設が要望されていた「武道館」を体育館の裏に新築し、柔道愛好者に十分活用していただきます。

峠の家にプールと遊園地



市道

昨年度に完成させた「峠の家」を、さらに市民のいこいの場として十分活用できるようにするため、こしはさらに、プール、児童遊園地、休憩所、便所を設置するほか、取り付け道路も完備するため、約2,800万円をかけて、市の一大保養地をつくります。

なお、「峠の家」の開館は、前に4月1日から——とお知らせしていましたが、まだ内部の設備に時間がかかりますので実際の開館は7月ごろを予定しています。

農林業構造改善事業を推進

種豚の導入負担などに約1,000万円をかけ、事業の推進をはかります。

また、林業構造改善事業の推進のため林道の整備工事を重点にとりあげ、萱板戸線、水上線など林業構造改善事業に、2約、700万円を計上しました。

